

記入例

農地法第5条の規定による許可申請書

平成〇〇年 5月15日

宮城県知事 村井嘉浩 殿

譲渡人（賃貸人） 村田太郎 印

譲受人（賃借人） 村田次郎 印

下記によって転用のため農地（採草放牧地）の（**所有権**）を（**移転**）したいので、農地法第5条の規定によって許可を申請します。

1. 当事者の氏名、住所および職業

当事者の別	氏名	住所	職業
譲渡人（賃貸人）	村田太郎	柴田郡村田町大字村〇字〇21番地5 電話(0224)83-6409	農業
譲受人（賃借人）	村田次郎	柴田郡村田町大字村〇字〇〇43番地 電話(0224)83-5720	会社員

2. 許可を受けようとする土地の所在、地番、地目、面積、利用状況、普通収穫高および耕作者の氏名

郡市町村	柴田郡 村田町			大字・字	地番	地目	面積	利用状況	10a当り普通収穫高	耕作者の氏名	市街化地域、市街化調整区域、その他の区域の別
						登記簿 現況	m ²				
				沼辺字〇□	123-1	畑 畑	279	畑		村田太郎	その他
				計	筆数	1筆	計 279m ² (田 m ² 、畑 279m ²)				

3. 転用計画

(1) 転用目的	住宅新築		(2) 事業の操業期間または施設の利用期間	農地転用許可の日から 永久年間							
(3) 権利を設定または移転しようとする事由の詳細	現在借家住まいのため、居宅を建築したい。										
(4) 転用の時期及び転用の目的に係る事業または施設の概要	工事計画	第1期	自 農地転用許可の日から 至 平成〇〇年11月30日			第2期	自 年月日 至 年月日			合計	
		名称	棟数	建築面積	所要面積	棟数	建築面積	所要面積	棟数	建築面積	所要面積
	土地造成			279m ²							279m ²
	建築物	居宅	1棟	80m ²					1棟	80m ²	
	小計		1棟	80m ²	279m ²				1棟	80m ²	279m ²
	工作物										
小計											
計		1棟	80m ²	279m ²				1棟	80m ²	279m ²	

4. 権利を設定、移転しようとする契約の内容

権利の種類	権利の設定移動の別	権利設定移転の時期	権利の存続期間	権利の設定移転の対価 m ² 当り	その他
所有権	移転	農地転用許可後	永久 年間	20,000円	売買

5. 資金調達についての計画

自己資金	借入金			計
	銀行	知人	その他	
1,500,000円	20,000,000円	円	円	21,500,000円

6. 転用することによって生ずる附近の土地、作物、家畜等の被害の防除施設の概要

<p>工事等により万一、隣接者に損害等を与えた場合は、適正価格をもって補償する。</p> <p>隣接農地には、被害が及ばないように注意するが、万一被害発生の際には程度に応じて補償する。</p> <p>借地周囲に仮囲いを設置し、工事エリアを区画して近隣へ影響を与えないようにする。</p>

7. その他参考となるべき事項

譲渡人の経営面積（許可を受けようとする土地を含む）
（田 20,000m ² ） （畑 10,000m ² ） （採草放牧地 m ² ） 合計 30,000 m ²

※この申請書のほか別紙事業計画書（doc）の提出も必要です。